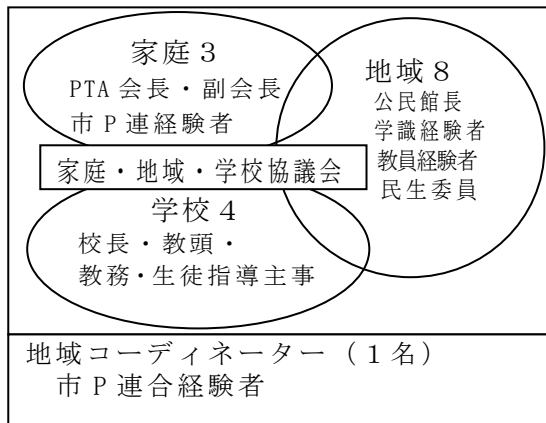


## 1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

### (1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成



### (2) 協議会の内容

- ①開催回数 2回
- ②開催日程  
1回目 9月26日（木）  
2回目 2月27日（木）
- ③協議内容  
ア 学校経営方針の確認  
イ 協議会の取り組み内容の計画  
ウ 地域行事への生徒の参加促進  
エ 生徒の安全安心対策強化  
オ 地域と学校の連携促進  
カ 学校生活の状況視察  
キ 給食試食

### (3) 協議会における成果と課題

大規模校ゆえに通学路の混雑や保護者の送迎駐車等で危険をはらんでいるが、地域や家庭の協力を得て安全指導をお願いできている。学校外部施設との橋渡しとして家庭・地域・学校協議会のご意見やご協力が有効であった。

## 2 地域と進める体験活動

### (1) 活動のねらい

- 生徒が地域の行事に参加したり、地域の方々を講師として招いたりすることで地域との連携を強化し生徒の体験活動の充実を図る。
- 職場体験を充実させ、キャリア教育を推進する。
- ふるさとに愛着や誇りをもち、将来ふるさとに貢献できる生徒を育成する。

### (2) 活動の実際

①郷土鯖江市や福井県内の事業所の方を講師に招き、ふるさとの仕事の良さや特徴について学び体験しよう。

#### ・1年生の取り組み

望ましい職業観、勤労観等を育てる取り組みとして、夏休みに家族の職場や身近な事業所を訪問し、働く人へのインタビューを職業紹介新聞にまとめた。また、11月には鯖江ライオンズクラブの支援を受けて、米作り農家の方をはじめ15の職種から講師を招き、生徒がふるさとの仕事の良さや特徴について学んだ。



- ・ 2年生の取り組み

7月4日には地元企業「ポストンクラブ」の方に来ていただき、眼鏡デザインの出前授業を行った。鯖江市が世界に誇る眼鏡産業についての説明を聞いた後で、生徒一人ひとりがデザインを考え提案した。地場産業について詳しく知り、ふるさとへの誇りをもてる活動であった。



### (3) 地域コーディネーターの活動概要

- ・ 6月の地区体育大会では、地区の役員として、ボランティア希望生徒との調整役をお願いした。
- ・ 中学生の職場体験を受け入れてくれる企業の開拓や出前授業に来てくれる地元企業の情報収集をお願いした。

### (4) 特に工夫した事項

- ・ 地区体育大会の日には、ボランティアとして生徒が参加しやすくするために、部活動休養日とした。
- ・ できるだけ生徒が地域の活動に参加したり、地域の方々と交流したりすることができるよう計画した。

### (5) 成果と課題

普段の授業では実際に見たり実験で確かめたりすることができない内容でも、地元企業による出前授業のおかげで優れた技術に触れることができた。地元にこのような技術をもつ企業や地場産業があることを知ることができたのは大きな成果である。このような機会を積極的に取り入れ、授業で学習していることが、最先端の科学や自分自身の生活につながっていることを知ることによって、普段の授業へも前向きな姿勢で受けるようになることが期待できる。

今後、地元企業の開拓や授業時数確保などの課題があるが、生徒がふるさとに誇りと愛着をもてるような活動を更に充実させたい。